

県本部・活動拠点本部会議（8月21日・夕）議事要旨

■決まったこと、全体への連絡事項

- ・ 本日 18 時からの本部会議開催。各拠点代表者が本部に集まり、アセスメント結果に基づく「次の行き先（仮設住宅、みなし仮設、福祉避難所、ショートステイ、介護保険等）」の決定・整理を行う。会議内容は各現場へフィードバックする。
- ・ 日生協（生協連）によるシャワー見守り・寄り添い支援が対応可能とのこと。氷川中および竜北中にて、入浴・シャワー時の不安解消や寄り添い支援を実施（期間：8月27日～9月末）。他拠点でもニーズがあれば調整可能。

■各拠点からの報告 ※特記事項

● 八代地域

- ・ 担当者不在のため本日報告事項なし

● 宇城地域

- ・ 松橋西： 子どもの水遊びニーズに対応可能となり、明日から牧師等の協力のもと実施。
- ・ 不知火防災： 障害のある児童2名について、他支援団体と調整の上、来週アプローチ予定。
- ・ 松橋東防災センター： 移行調査（61世帯中42世帯完了）。昼間不在が多いため、本日夕方～20時に広島 DWAT と合同で夜間聞き取りを実施。
- ・ 小川防災センター： 避難者数が125名に減少。移行調査の周知状況を明日確認。
- ・ 豊野少年自然の家： 8月24日で閉鎖。旧小川小への移動、自宅復帰、ショートステイ等へ移行。

● 氷川地域

- ・ 氷川公民館： 行政説明を実施し、8月24日までに11名が退所予定（8名は氷川中へ移転、3名は自宅帰宅）。午後にシャワー浴を実施。
- ・ 小川東小： 意向調査回答率約1/4。回答に基づき再アセスメント実施中。
- ・ 移転に向けたスケジュール： 竜北中への移行（ペット同伴4世帯13名、一般14名）。8/23に荷物移動、8/24に氷川中へ移動、8/25に公民館大掃除・レイアウト変更、8/26に東小から竜北中への大規模移転を実施予定。

● 本部

- ・ 八代市役所（佐野氏）より在宅訪問支援の追加要請あり。避難所対応との優先度・スケジュール感を市側に整理してもらった上で調整予定。

■共有事項・確認事項

●夜間アセスメントの環境配慮

- ・ 宇城市の夜間聞き取りに際し、屋外でのプライバシー確保（パーテーション追加など）や暑さ

対策等の必要があれば、配慮物品の調整を行う。

●避難所の生活課題

- ・ 食事内容の固定化など、避難者のストレスやニーズの吸い上げ。

●シャワー支援リソースの活用

- ・ 専門職以外でも対応可能な入浴支援・見守りについて、各拠点から生協への支援要請ニーズを集約する。

■今後検討が必要な事項

●「次の行き先」の明確化と移行スキーム作成

- ・ アセスメントに基づき、仮設住宅・みなし仮設・福祉避難所・ショートステイ等への移行先決定基準と具体的な支援手順の確立。

●来週前半（8/24～8/26）の移転・引っ越しピークの体制構築

- ・ 各施設の閉鎖・集約・大規模移転に伴う業務集中への人的支援・運営体制の確保。

●八代市における在宅訪問支援の体制整理

- ・ 避難所支援（DWAT 等の配置）と追加の在宅訪問支援の優先度・スケジュールのすり合わせ。